

**県産日本酒の海外販路拡大に向けたバイヤー・シェフ等招聘業務
公募型プロポーザル選定委員会議事録（議事要旨）**

項 目		内 容
1	日 時	令和5年12月8日（金）から11日（月）
2	場 所	書類審査のため、各委員に持ち回り
3	出席委員	広島県商工労働局 観光課観光魅力創造担当監 広島県商工労働局 地域経済支援担当部長 広島県商工労働局 商工総務課経営企画監 広島県商工労働局 県内投資促進課海外ビジネス担当監 広島県総務局 施策形成支援チーム政策監
4	議 題	県産日本酒の海外販路拡大に向けたバイヤー・シェフ等招聘業務 公募型プロポーザル選定について
5	担当部署	広島県商工労働局 観光課
6	開催方法	持ち回り
7	議事内容	<p>審査は提案書の内容により、各選定委員が審査表に基づき採点した。 合計点数が6割を超えており、事業者を選定することに選定委員からの異論はなく、業務予定者をバリューマネジメント株式会社に決定した。 なお、次のとおり委員から評価・選定理由等を確認した。</p> <p>【株式会社中国四国博報堂】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エデュケーションツアーや料理セッションの企画内容の具体性に乏しい ・招聘メディアについて、ジャーナリストの提案となっているが、事業を実施することとなった場合には、具体の掲載媒体を含めて招聘者を選定する必要があるのではないか。 ・シェフの提案について継続取扱いの実現可能性が不明 ・エデュケーションツアーについてコンセプトが感じられず、特別感もない ・ツアーについて、軟水醸造法がフランス料理に合う秘密をどのようにエデュケーションするのかの手法が明確になるとよい ・エデュケーションツアーに日本酒の魅力をさらに伝えられるような工夫が望ましい <p>【バリューマネジメント株式会社】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・短い滞在期間を効果的に使い、より多くの酒蔵を回ること販路拡大へと繋げようとする意欲を感じられる内容だった ・エデュケーションツアーについて、より具体的に各酒蔵の特徴を生かす内容となっているかどうかを精査し、事業を実施する必要がある ・シェフ等の選定根拠が明確だった

		<ul style="list-style-type: none"> ・ ツアーや料理セッションはコンセプトが明確で評価できる ・ 情報発信については、限定的な感じが否めない ・ 被招聘メディアについては、具体的に掲載される媒体について明確にした上で、事業を実施する必要がある ・ 「フランスをはじめとした EU 市場での販路拡大」という事業目標に対し、フランス以外のシェフの提案が多かったため、フランスからの招聘者の確保が必要と思われる ・ 料理セッションのテーマ設定がよかった ・ 料理セッションにおけるフィリップ・トルサール氏の活用が十分でないと感じた <p>【ネットファム株式会社】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全体的に本県の事業目的が良く理解されている提案内容であった ・ 訪問先を選定した根拠やアクティビティの内容と事業目標の達成との関連性がわかりづらい ・ 事業を実施することとなった場合には、すべての行程を日本酒に関連する内容に精査する必要があるのではないか ・ シェフの選定に主体性が感じられない ・ フランスを中心にシェフの候補が挙げられているのはよい ・ 料理セッションについて、県内シェフにとっても学びのある内容か否かの判断ができなかった ・ 全体的にバランスはとれているが、尖った感がもう少し欲しい ・ フィリップ・トルサール氏の持つ知見をどのように料理セッションで生かすかが明確でなかった
--	--	--